第3節 情報システム課

〔総括概要〕

情報システム課の主な分掌事務は情報化施策、行政情報化の推進、地域情報化の推進、情報システム及びネットワークの管理運営、情報セキュリティ対策である。

令和2年度は、重点事業として、オープンデータを2種類公開し、第2期栃木市情報化計画を令和3年3月に策定するとともに、働き方改革の動きの中、限られた労力で生産性を高める手段として注目されているRPA（ロボティック・プロセス・オートメーション）の導入及びAI-OCR（人工知能による光学式文字読取）の実証実験に取り組み、行政情報化の推進に努めた。

また、老朽化したサーバ及びパソコン等機器の更新を行ったほか、新型コロナウイルス感染症対策として、Web会議システム及びタブレットを導入した。

地域情報化の推進では、公共施設予約システム及び電子申請システムの利用促進を図るとともに、インターネットでの各種地理情報の公開を行った。

情報セキュリティ対策では、平成29年度に実施した新たな自治体情報セキュリティ対策の抜本的強化策（情報システムにおける情報持ち出し不可設定、情報系ネットワークとインターネットの分離等）の徹底を図った。

情報システム係

1 第2期栃木市情報化計画の策定

令和2（2020）年度に期間が終了する栃木市情報化計画について、近年の新しい技術に対応した第2期栃木市情報化計画を令和3年3月に策定した。

2 パソコンの配備状況

情報系、基幹系、インターネット系のネットワークを分離するとともに、専用パソコンを配備することで、情報セキュリティの向上を図った。（単位：台）

設置場所	情報系 ネットワーク	基幹系 ネットワーク	インターネット系 ネットワーク
総合政策部	108	12	24
総務部	196	36	33
財務部	107	109	13
生活環境部	181	83	26
保健福祉部	220	44	32
こども未来部	156	23	19
産業振興部	84	5	13

建設部	63	0	12
都市整備部	61	2	9
会計課	14	1	1
議会事務局	11	0	2
上下水道局	64	3	9
消防本部及び消防署	109	2	14
教育部	122	1	8
生涯学習部	119	5	25
選挙管理委員会事務局	7	2	1
監査委員事務局	6	0	2
農業委員会事務局	11	2	1
合計	1,639	330	244

3 電算処理業務の委託契約

電算処理委託契約を、(株)TKCと締結した。

課 名	業 務 名
市民税課	住民税、軽自動車税、国民健康保険税
資産税課	固定資産税
収税課	収税消込
市民生活課	住民情報管理
保険医療課	後期高齢者医療、医療費助成、国保レセプト
障がい福祉課	障害者総合支援
地域包括ケア推進課	介護保険、福祉相談支援
健康増進課	健康管理
子育て支援課	児童手当、児童扶養手当、子ども・子育て支援
企業経営課	下水道受益者負担金
農業委員会事務局	農業行政

4 公共施設予約システム

自宅のパソコンやスマートフォン等から、インターネットを通して、市内のスポーツ施設や公民館等の施設の空き状況照会や予約申込みが行えるシステムにより、市民の施設利用における利便性向上及び職員の受付事務の負担軽減を図っている。

(1) 対象施設

ア 文化施設 35施設

キョクトウとちぎ蔵の街楽習館（市民交流センター）、大宮公民館、皆川公民館、吹上公民館、寺尾公民館、国府公民館、大平公民館、大平西地区公民館、大

平東地区公民館、大平南地区公民館、藤岡公民館、藤岡地区公民館、部屋地区公民館、赤麻地区公民館、三鴨地区公民館、都賀公民館、西方公民館、岩舟公民館、小野寺地区公民館、静和地区公民館、第三地区コミュニティセンター、第四地区コミュニティセンター、第五地区コミュニティセンター、第六地区コミュニティセンター、栃木文化会館、大平文化会館、藤岡文化会館、都賀文化会館、岩舟文化会館、大平隣保館、大平健康福祉センター、北部健康福祉センター、藤岡遊水池会館、真名子夢ホール、渡良瀬遊水地ハートランド城

イ スポーツ施設 23施設

総合運動公園、屋内運動場、大平運動公園、大平体育館、大平南体育館、大平武道館、藤岡渡良瀬運動公園、藤岡総合体育館、都賀市民運動場、都賀体育センター、つがスポーツ公園運動場、都賀南部コミュニティセンター、木コミュニティセンター、大柿コミュニティセンター、つがの里、西方総合公園、関東ホーチキにしかた体育館（西方総合文化体育館）、西方南グラウンド、西方北グラウンド、真名子運動広場、岩舟総合運動公園（岩舟健康福祉センター）、岩舟総合運動場、勤労者体育センター

(2) 利用状況 (単位：件)

	令和元年度	令和2年度
アクセス件数	28,209	44,117
予約件数	1,198	1,293

5 電子申請システム

自宅のパソコンやスマートフォン等から、インターネットを通して、各種申請や届出が行えるシステムにより、市民の申請等における利便性の向上及び職員の受付事務の負担軽減を図っている。

(1) 対象手続 (単位：件)

	令和元年度	令和2年度
申請・届出	47	80
ダウンロード可能様式	142	167

(2) 利用状況 (単位：件)

	令和元年度	令和2年度
電子申請受付件数	263	1,766
様式ダウンロード件数	9,775	12,890

6 職員研修

情報セキュリティ意識の醸成を図るため、新採用職員を対象に研修を実施した。

新採用職員研修 (情報セキュリティ)	開催回数	1 回
	受講者数	19 人

7 RPA・AI

財務会計システムでの支出伝票作成において、R P A（ロボティック・プロセス・オートメーション）ツールを導入し、事務の効率化および作業時間の短縮を図った。また、A I - O C R（人工知能による光学式文字読取）の効果を検証するため、学校給食費等助成業務において実証実験を行った。

システム名	課名	実証実験対象業務
R P A	情報システム課	リース料など例月支払伝票
A I - O C R	保健給食課	学校給食費等助成申請処理 (申請書 P D F 化及び E x c e l へのデータ化)

8 統合型地理情報システム

市が保有する既存の地図情報を統合して管理し、全庁的に利用・共有化することで事務の効率化を図るとともに、一部情報をインターネットに公開することで、市民の利便性の向上を図った。

- ・都市計画図、航空写真、地番図、道路台帳図、自治会区、小中学校区
消防水利、防災マップ